

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol.302

■ 第8回会員企業アンケート調査結果報告会（会員限定）

次世代自動車センター浜松では、毎年度、会員企業の皆様にご協力いただき、会員企業の皆様の次世代自動車に対する対応状況等を把握するとともに、当センターで実施する事業の参考とすることを目的とした「会員企業アンケート調査」を実施しています。

今回は、今年2月に実施しました第8回アンケート調査の結果（対象会員企業数 524 社、回答会員企業数 196 社、回答率 37.4%）について、回答をいただきました会員企業の皆様の次世代自動車に対する意識や次世代自動車への取組状況等を認識していただくとともに、今後の次世代自動車への取り組みのご参考としていただくため、当センターの望月センター長による「会員企業アンケート調査結果報告会」をWeb形式により開催しました。

■ 日 時：2025年6月18日（水）13時30分～14時50分

■ 場 所：Web形式

■ 参加者：48社／83名

2025年度 会員企業アンケート調査結果報告会

第8回 会員企業アンケート調査結果報告
～ 次世代自動車への取り組み状況 ～

2025年 6月 18日

次世代自動車センター浜松 センター長 望月 英二



77 第8回 会員企業アンケート調査結果 《アンケート調査内容》

第8回 会員企業アンケート調査内容

- (1) 次世代自動車による影響度(好影響・悪影響)の意識レベル
- (2) 次世代自動車に対する取り組み状況
- (3) 2025年度の事業内容に関する評価及び要望
- (4) デジタルものづくりに関する取り組み状況
- (5) 開発の支援事業における定量効果指標

78 第8回 会員企業アンケート調査結果 《「CASE」による影響度の意識レベル》

(1-1) 次世代自動車による影響度の意識レベル
「C:つながる化」「A:自動運転化」「S:シェアリング化」「E:電動化」

区分	好影響			悪影響		
	有	無	分らない	有	無	分らない
C	24 12.3%	141 71.9%	31 15.8%	9 4.6%	156 79.6%	31 15.8%
A	52 26.5%	117 59.7%	27 13.8%	24 12.2%	142 72.5%	30 15.3%
S	9 4.6%	154 78.6%	33 16.8%	47 24.0%	109 55.6%	40 20.4%
E	82 41.8%	87 44.4%	27 13.8%	117 59.7%	59 30.1%	20 10.2%

・「電動化」に対する関心が高く、「電動化」の影響を受けるビジネスに属している会員企業（明ば、好影響「有」あるいは悪影響「有」と回答した企業）が多いことがわかる。

80 第8回 会員企業アンケート調査結果 《「CASE」に対する取り組み状況》

(2-1) 次世代自動車に対する取り組み状況
「C:つながる化」「A:自動運転化」「S:シェアリング化」「E:電動化」

区分	何もしていない	調査中	先行開発企業		分らない その他	計
			開発中	実用中		
C	135 68.9%	35 17.8%	10 5.1%	10 5.1%	6 3.1%	196 100%
A	118 60.2%	41 20.9%	20 10.2%	10 5.1%	7 3.6%	196 100%
S	158 80.6%	24 12.3%	1 0.5%	2 1.0%	11 5.6%	196 100%
E	39 19.9%	53 27.0%	58 29.6%	40 20.4%	6 3.1%	196 100%

先行開発企業が多い分野は「E:電動化」であり、アンケート調査に回答した会員企業の50.0%(98社/196社)の企業が「E:電動化」の分野で先行開発企業である。

88 第8回 会員企業アンケート調査結果 《2025年度の事業内容》

(3-1) 32項目の開催支援事業の人気ランキング投票結果

ランキング「ベスト 5」

- (1) 次世代自動車関連の製造現場見学
- (2) 次世代自動車フォーラム
- (3) 技術動向講演会(CASE)
- (4) 技術動向講演会(次世代モビリティ関連)
- (5) 部品ベンチマーク活動

ランキング「ワースト 5」

- (1) ものづくり中小企業向け 固有技術探索活動
- (2) 開発企業向け 固有技術探索活動
- (3) 工学系学生のインターンシップ
- (4) 自動車工学基礎講座(衝突安全の基礎)
- (5) 現場改善のためのワークショップ

・人気のある支援事業は、情報提供の事業という傾向は昨年度と同様である。製造現場見学や部品ベンチマーク活動の人気は、相変わらず高くなっている。
・人気のない支援事業は、昨年度と同様、「固有技術探索基礎講座」、「現場改善ワークショップ」、「インターンシップ」であり、「参加したい」との回答が極端に少ない事業であった。

【参加者の声】

- ・ 会員企業のCASEへの取組状況、またそれを踏まえた次世代自動車センター浜松の今年度の重点事業について理解することができた。
- ・ 今期の次世代自動車センターの取組みに対しても昨年同様に参加させていただきたい。
- ・ いつも資料が詳細でわかりやすく、過去アンケートからの推移で他企業の活動や認識の推移も把握することができた。
- ・ 各社の次世代自動車に対する意識が良く理解できた。
- ・ 同業他社の取組みや意識について動向を知ることができ、大変参考になった。
- ・ 他社の取組内容や進度が理解できた。
- ・ 会員企業の技術動向や何の部品に興味があるのかなど、わかりやすく報告されていたので非常に参考になった。また、アンケート結果だけでは把握しにくい取組状況も定量評価指数を使ってまとめてあってわかりやすかった。
- ・ 会員企業への支援や、これまでの取組みについての報告がわかりやすく説明されていた。
- ・ 先行開発企業が増加していることが大変刺激になった。
- ・ 電動化の開発中・量産中の企業が増えているのがわかった。
- ・ 弊社は入会して間もなく、センターがどのような支援事業を展開されているか理解しきれなかったが、この報告会を通じて支援事業の概要を理解できた。
- ・ 特に電動化に関わる企業が多く、情報交換、コラボなど期待したいと思った。
- ・ 弊社と同業他社のCASE、及び電動化に対する取組みの考え方や立ち位置が統計的に捉えられていて、わかりやすく参考になった。
- ・ 地域の自動車部品製造業の対処状況が良くわかった。開発や量産企業が広がっていくことを期待する。機械加工以外の新テーマも多々あると思った。
- ・ 会員企業の次世代自動車に対する影響度の意識レベルの変化と取組状況の変化を集計された資料を見ることができて、弊社との比較も含めて参考となった。
- ・ 会員企業の開発の方向性や重要視している領域について、定量的に把握することができ参考となった。また、会員企業の開発進捗状況も参考になった。
- ・ 同業他社の動向、トレンドを把握することができた。改めて次世代自動車センター浜松の活動内容を確認できた。ベンチマーク活動や技術動向講演会を若手メンバーの教育も兼ねて有効に活用させていただきたい。
- ・ 電動パワートレイン、熱マネジメント部品に対する関心が高いことがわかった。
- ・ 参加企業が興味のある催しおよび興味のない催しがわかった。